

田村市の文化財

『坂上田村麻呂③』

関教育部生涯学習課 ☎81・1215

坂上田村麻呂（以下、田村麻呂）が、東北地方で活躍したのは8世紀終わりから9世紀初めのことです。田村麻呂以前にも朝廷は蝦夷征伐のため、東北地方に何度か軍勢を向けており、神亀元（724）年には朝廷側の拠点として多賀城（宮城県）が作られています。蝦夷は最終的に田村麻呂を征夷大將軍とした軍に敗れ、東北地方は朝廷の完全な支配下になります。蝦夷の頭領であった阿弓流為や母礼は実在の人物として日本史に登場しますが、この地を治めていたとされる大多鬼丸は、伝説上の人物としてしか知られていません。



1

今回はその大多鬼丸にまつわる伝説のいくつかを紹介します。大多鬼丸の拠点とされたのは達谷窟（鬼穴／滝根・常葉）です。田村麻呂に攻められた大多鬼丸はここが最期の場所となりました。大多鬼丸の重臣に、大越・早稲川の鬼五郎、幡五郎兄弟がいて、鬼五郎という地名が現在も残っています。早稲川では大竹を切ることは大多鬼丸（大竹丸）を切ることに通じるため、大きな竹を植えないという言い伝えがあります。また、前回・田村麻呂軍の兵士が休んだことから名づけられたと紹介した五十人山（都路）は、蝦夷の酋長をはじめ50人が田村麻呂に抵抗するために籠ったことから五十人山という名がついたという、異なる立場からの伝説があります。



2

日本史上の英雄とされる田村麻呂によって平定されたこの地ですが、別の考え方をすると、大多鬼丸という指導者により平穩に治められていたにも関わらず、一方的に田村麻呂軍に攻められたことになり、朝廷は大多鬼丸を逆賊としますが、この地の民に平穩を与えていた大多鬼丸は逆賊でなく、素晴らしい指導者だったと言えるのかもしれない。



3

多くの伝説が残る田村麻呂ですが、本場にこの地に足を踏み入れ、大多鬼丸を征伐したのかどうかは定かではありません。残されている文献や発掘調査から、天平宝字2（758）年に平城京の郊外で坂上田村麻呂と畝火浄永の娘の間に三男として生まれていることが分かっています。坂上氏は3世紀に渡来した帰化人を祖とし、平成18（2006）年には奈良県高取町観音寺遺跡の発掘調査で田村麻呂の邸宅が発見されています。田村麻呂は延暦12（793）年2月から同22（803）年3月まで4回東北地方に攻め入り、いずれも今の岩手県まで行っています。この間に蝦夷は平定され、この地はずでに朝廷の支配下にあったと考えられます。しかし、田村麻呂がこの地に足を踏み入れたとする文献はなく、したがってこの地に残る田村麻呂伝説はあくまでも伝説の域を出ません。

- 1 鬼穴（滝根・常葉）
- 2 鬼五郎・幡五郎像（JR大越駅前）
- 3 五十人山（都路）

※令和3年10月号から連載した田村市の歴史、文化財紹介は今回をもって終了いたします。お読みいただきありがとうございました。なお、これまでの記事は市ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください！



地域おこし協力隊奮闘記

皆さん、こんにちは。「田村空き家の窓口」の相談員をしています。地域おこし協力隊の佐々木馨です。残すところあと一年の任期となりました。少しでもお世話になっている皆さんの役に立てるように引き続き努力します。

さて、今回は私の活動の一つである、地域の親子に向けた外遊びイベント「もりのび」が「第5回こおりやまSDGsアワード」を受賞しました。表彰式では、審査員代表の方から「体験を通じて自然を自然に学ぶ機会と、普段接する機会の少ない人同士の交流を創り出していたいた。地域の持続的な発展に大きく寄



もりのび こおりやまSDGs アワード受賞

与するものと思います」との講評をいただきました。また、この活動は「地域創生総合支援事業」の採択を受けて活動しています。採択された事業の中から代表として成果発表をする三団体のうちの一つに選ばれました。県中地域の関係者および地域おこし協力隊の皆さんの前で、活動報告をさせていただきました。

どちらも非常に光栄なことであり、また、皆さんにこのような報告ができたことをとてもうれしく思っています。これらをバネにし、最後の任期もより一層励むので引き続き、よろしく願います。



もりのびの詳細はこちら

MORINOBI TAMURA

No. 128 海を越えて 英語指導助手ペンリレー

水のない ナイアガラの滝

アメリカのニューヨーク州に行ったことがありますか。もしなければ、アメリカの最も象徴的な文化的名所の一つを見逃していることとなります。その名所とは「ナイアガラの滝」です。

ナイアガラの滝は、高さ50m以上の滝です。アメリカで一番迫力がある滝で、水力発電の重要な源です。アメリカで自動車が行った第一世界大戦以降、ナイアガラの滝は人気の観光地になりました。多くの観光客が、その自然の美しさと歴史あるこの名所を訪れます。

しかし1848年3月29日、ナイアガラの滝の歴史上、とても衝撃的な出来事がありました。それは、ナイアガラの滝の水が止まったことです。川の内側は水が枯れて、川床を歩けました。「水を止める」という単力が働いたのでしょうか。



ナサニエル・シャイフリーさん
アメリカ合衆国オハイオ州出身
(田村市に来て6年目)



その原因は、ナイアガラの滝に水を供給するナイアガラ川がガチガチに凍ってしまったからです。あまりの寒さに、ナイアガラの滝に流れ込む水を自然の水の橋が止めてしまったのです。この水は橋はとも頑丈で、川の向こう岸に人間がその上を歩いて渡れました。

その水の橋が溶けて、再び水が流れるようになるまで約2日かかりましたが、ナイアガラの滝はすぐ元に戻りました。この出来事は、アメリカ史上もっとも象徴的な瞬間の一つで、今もこの日のことは語り継がれています。もしナイアガラの滝を訪れたいと思うならば、そこにあるいろいろな写真をぜひ見てください。凍ったナイアガラの滝を見つめられるかもしれません。